

開講科目一覧

【前期開講科目】

科目名：総合医薬品化学特論

コード：17A510

〈科目等履修生単位 2単位〉〈エクステンションセンター研修単位 15単位〉

講義内容

No.	担当者名	内 容
1	和田 昭盛	逆合成の基本
2	和田 昭盛	医薬品合成の実例
3	奥田 健介	がん微小環境を標的とした医薬化学研究
4	奥田 健介	がん微小環境を標的としたケミカルバイオロジー研究
5	土反 伸和	薬用植物における医薬品原料の生合成と輸送蓄積
6	土反 伸和	遺伝子組換え植物の作出と医薬品生産
7	山野 由美子	ポリエーテル化合物の性質
8	山野 由美子	ポリエーテル化合物の合成法
9	上田 昌史	医薬品創製に利用される触媒反応
10	上田 昌史	触媒を利用したヘテロ環構築法
11	竹仲 由希子	生物活性を有する天然有機化合物の探索と構造解析および生合成研究 (1)
12	竹仲 由希子	生物活性を有する天然有機化合物の探索と構造解析および生合成研究 (2)
13	西村 克己	アルカロイドの不斉合成 (1)
14	西村 克己	アルカロイドの不斉合成 (2)
15	西山 由美	天然物から薬効が期待される化合物の単離及び構造決定

【和田 昭盛 教授 (2コマ)、奥田 健介 教授 (2コマ)、土反 伸和 教授 (2コマ)、山野 由美子 准教授 (2コマ)、上田 昌史 准教授 (2コマ)、竹仲 由希子 准教授 (2コマ)、西村 克己 講師 (2コマ)、西山 由美 講師 (1コマ)】 (15コマ)

成績評価方法

出席、講義中の質疑応答、レポートにより評価する。

教科書・参考書

特になし

開講科目一覧

【前期開講科目】

科目名：病態解析治療学特論

コード：17A530

〈科目等履修生単位 2単位〉〈エクステンションセンター研修単位 15単位〉

講義内容

No.	担当者名	内 容
1	江本 憲昭	循環器疾患の病態と治療
2	加藤 郁夫	脳腸ホルモン概論
3	加藤 郁夫	摂食関連疾患の病態と治療
4	力武 良行	脂質異常症と動脈硬化(1)
5	力武 良行	脂質異常症と動脈硬化(2)
6	水谷 暢明	免疫とアレルギー
7	水谷 暢明	アレルギー疾患治療薬
8	佐々木 直人	免疫異常と動脈硬化性疾患
9	多河 典子	種々（代表的な）の疾患の病態解析
10	八木 敬子	呼吸器疾患の病態と治療
11	八巻 耕也	抗体医薬品について
12	八巻 耕也	分子標的治療薬について
13	藤波 綾	慢性炎症と肥満関連疾患
14	平井 みどり	高齢者の薬物治療を適正化する
15	南 博信	抗がん分子標的薬の臨床

【江本 憲昭 教授（1コマ）、加藤 郁夫 教授（2コマ）、力武 良行 教授（2コマ）、水谷 暢明 准教授（2コマ）、佐々木 直人 准教授（1コマ）、多河 典子 講師（1コマ）、八木 敬子 講師（1コマ）、八巻 耕也 講師（2コマ）、藤波 綾 講師（1コマ）、平井 みどり 講師（非常勤）（1コマ）、南 博信 講師（非常勤）（1コマ）】（15コマ）

成績評価方法

出席、レポートなどによって総合的に評価する。

教科書・参考書

特になし

開講科目一覧

【通年開講科目】

科目名：医療薬科学研修特論

コード：17C510

〈科目等履修生単位 2単位〉〈エクステンションセンター研修単位 15単位〉

＜前期＞【開講日：平成29年5月28日(日)、6月3日(土)、6月4日(日)】(9コマ)

講義内容

最新の医学・医療情報に基づくテーマ「疾患を学ぼう 薬剤師に必要な8疾患 その一 循環器疾患(高血圧、心疾患、脳血管障害)」に即した講義及び最近話題となっているテーマを取り上げる「トピックス」から成る。

各分野の最前線で活躍されている医師、薬剤師、その他医療関係者を講師に迎え、実務に役立つことを意識した講義を行う。

＜後期＞

講義内容

No.	担当者名	内 容
1	濱口 常男	医薬品の製剤学的評価
2	沼田 千賀子	緩和ケアにおける全人的ケア
3	田内 義彦	漢方医学と漢方薬の臨床
4	渡 雅克	医療安全と調剤
5	奥川 斉	高齢者と漢方
6	山本 克己	医薬品情報の臨床活用と応用

【濱口 常男 教授 (1コマ)、沼田 千賀子 教授 (1コマ)、田内 義彦 教授 (1コマ)、渡 雅克 臨床特命教授 (1コマ)、奥川 斉 臨床特命教授 (1コマ)、山本 克己 臨床特命教授 (1コマ)】(6コマ)

成績評価方法

出席状況及びレポートによって評価する。

教科書・参考書

特になし
